

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2002-522291(P2002-522291A)

【公表日】平成14年7月23日(2002.7.23)

【出願番号】特願2000-563514(P2000-563514)

【国際特許分類第7版】

B 6 2 D 21/02

B 6 2 D 21/10

B 6 2 D 25/20

【F I】

B 6 2 D 21/02 Z

B 6 2 D 21/02 A

B 6 2 D 21/10

B 6 2 D 25/20 C

【手続補正書】

【提出日】平成16年7月27日(2004.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】自動車フレームであって、

前フレーム部分、後フレーム部分、および前記前フレーム部分を前記後フレーム部分と連結する中間フレーム部分を含み、

前記前フレーム部分は、互いに離間した1対の前ストラット・タワーを有し、

前記後フレーム部分は、互いに離間した1対の後ストラット・タワーを有し、

各前記前ストラット・タワーと各前記後ストラット・タワーは、これらに連結された複数のフレーム構成部分を有し、

各前記前ストラット・タワーと各前記後ストラット・タワーは、車両サスペンション手段に連結され、

少なくとも2つの前記ストラット・タワーは車両緩衝器手段に連結され、

前記フレームは単体金属铸造物であり、

前記フレーム構成部分は細長いビームであり、

前記前ストラット・タワーは上部分に固定された1対の前記ビームと下部分に固定された1対の前記ビームとを有する

自動車フレーム。

【請求項2】前記ストラット・タワーの第1部分に固定された上サスペンション・アームと、前記ストラット・タワーの下に位置する第2部分に固定された第2サスペンション・アームとを有する、前記ストラット・タワーに連結された前記車両サスペンション手段を含む請求項1に記載の自動車フレーム。

【請求項3】車両ステアリング手段が連結されている前記前ストラット・タワーを含む請求項2に記載の自動車フレーム。

【請求項4】各々に複数のビームが固定されている前記後ストラット・タワーを含み、

溶接、機械的留め具、および接着結合の群から選択された少なくとも1つの手段によつ

て、前記ストラット・タワーに固定された前記ビームを含む請求項1に記載の自動車フレーム。

【請求項5】 機械的留め具によって前記ストラット・タワーに固定されている前記サスペンション手段を含む請求項1に記載の自動車フレーム。

【請求項6】 互いに概して鏡像を呈する前記後ストラット・タワーを含み、互いに概して鏡像を呈する前記前ストラット・タワーを含む請求項1に記載の自動車フレーム。

【請求項7】 実質的に剛性の前記ストラット・タワーを含む請求項1に記載の自動車フレーム。